

# MASAYOSHI NEWSPAPER No.13 2021 まさよし通信

発行 鶴岡市議会議員  
本間 正芳 [新政クラブ]

## 議員活動報告



### 01 3月議会 [一般質問]

## 屋内多目的運動施設の施設運営について

**本間** 年内供用開始するに当たり、市民が使いやすいような対応、感染症対策、指定管理の公募について伺います。

**教育部長** 本年11月下旬竣工予定、12月から通常利用できるよう進めています。

屋外競技等が天候によらず活動できる施設であり、天候により予約率が変動

すると考えられることから、柔軟な対応が必要です。利用者の目線で考え、かつ効率的に施設を運用できるよう検討を進めます。

感染症対策は、密集対策、換気、手指消毒、国のガイドラインに即し、運動中のみマスクを外してもよいルールで運用します。

4月から指定管理者の公募を開始し、運営状況や管理運営能力などを総合的に審査し、選定します。公募は市のガイドラインに即し、設置目的を効果的に



屋内多目的運動場

達成する観点や地域経済の振興、雇用の確保等を勘案し募集したいと考えています。

**本間** 既得権益をつくらず、大勢の子供たちが自由に遊べる部分も残してもらうことをお願いします。



### 02 3月議会 [一般質問]

## 鶴岡市の教育デザインについて

**本間** 朝陽第五小学校の改築について、地域住民、保護者への丁寧な説明は怎么样了か。

**教育部長** 令和元年11月6日に開催した意見交換会を最初に、2年間にわたり延べ11回の説明会を開催しています。

**本間** 私のところに、第五小学校の保護者の声が届いております。

令和3年2月3日の朝陽第五小学校入学説明会のとき、改築に関する説明は担当者から5分程度の説明のみで、質問は受け付けられませんでした。水が引いた後も1階の体育館は使えないのでは。

学童保育施設は、保護者間でも学校や学童施設の在り方についてほとんど議論されていませんでした。11回の中身は一方向的な説明だけのこともあったと聞いております。

1階や体育館が水につかることは、基本計画での工夫はあるのか伺います。

**教育部長** 説明会での質問は、「洪水の

避難所には指定されていないが、近隣住民の避難を想定したつくりにしたほうがいいのでは」、「体育館をピロティー化できないか」などがありました。

避難を想定したつくりについては、2階、3階に避難することも想定した建物を計画しています。

ピロティー化については、洪水の際、児童は事前に避難していることが前提です。学校運営では水害だけでなく、地震、火災、台風、豪雪、不審者対応等、様々な災害の危機管理を行う必要があること、毎日そこで学ぶ子供たちが使いやすい動線で、低学年に優しい学校をつくる、ということをお説明し、御理解をいただいたと考えています。

**本間** ピロティーはなぜできないのですか。

**教育部長** 今までの小学校でピロティー化されていないということもあります。

**本間** ピロティー化はお金がかかる、財政上無理だと話されたと聞いており

ますが。

**教育部長** 大変失礼しました。担当の方から、1階部分を丸々さらに造れば、設計上も、工事の施工分としても非常に高額になるという説明をいたしました。

**本間** 納得できない。教育部長は学校で一番大事なものは何だと思えますか。

**教育部長** 私も、教員になったときから、各校長から「子供の命を守れ」、「学校を焼くな」と言われていました。児童・生徒、教職員の命を守ることが一番のことだと考えています。

**本間** 一番大事なものは子供の命です。それを中心に考えて基本設計をしてください。

※その他、下記について質問しました。

- ・学校建設について(朝五小)その他
- ・教員の確保について
- ・教員の働き方改革について





鶴岡市議会議員

# 本間まさよし



全てを載せられないので抜粋です。

評価は  
 A：良い  
 B：普通  
 C：努力が足りない

ここまで3年半、市議会議員をしてきましたが、ここまでを振り返って自己評価をしてみようと思いました。このやり方がよいのかどうか自分では分かりませんが、教員をしていた私としては、ぜひ試してみたいと考えました。まずは自分が掲げた目標にどう近づけたか、市民の皆様からの要望にどう近づけたかを評価してみました。そして、最大の目標 **帰ってきたい街 思い出したくなる「ふるさと」をつくる** ことに近づけたかを探っていきます。

目標 (全ては載せられませんでした)	評価ABC	観点 (全ては載せられませんでした)
<b>学びの条件作りをします</b> 子どもと教職員が向き合える時間作り。 スポーツ施設人工芝グラウンドを造る。	<b>B</b> ★★★	教職員のサポート体制を問題にしました。 <b>人工芝グラウンドの要望をし、市の最重点要望事項に格上げ</b> になりました。
<b>観光力をみがきます</b> 海山を中心に体験型観光を推進します。	<b>C</b> ★★★	具体的に議会で観光分野の質問はしたものの、コロナ感染症の影響もあり本気度が足りなかった。
<b>田舎暮らしを支えます</b> 働き方改革を鶴岡から発信します。	<b>B</b> ★★★	Uターンターンについて担当部署と議会での話し合いを進めました。サマータイム制について提案しました。
<b>交通網を整備します</b> 登下校バスで、子ども達の安全を確保します。	<b>B</b> ★★★	登下校バスについて、具体的陳情を受け、児童生徒の安全と利便性を図りました。
<b>市議会議員定数を減らします</b> 適正な議員定数にします。 政策を語り、実現できる定数にします。	<b>A</b> ★★★★	議員定数特別委員会での改革案について32人から28人という適正な議員定数に賛成しました。
<b>少子高齢化対策をさらに進めます</b> 子育てしやすい環境作りをします。 自ら健康な体作りを目指す環境作り。	<b>A</b> ★★★★	学童保育所のあり方を話しました。 学区再編を教育委員会に質問し、提案しました。
<b>議員として仕事が見えるようにします</b> この目標は1年目に指摘を受けました。	<b>A</b> ★★★★	議会毎に質問や市民の皆様の要望を「まさよし通信」で知らせました。毎日市議会に行き、陳情等に耳を傾けました。

**帰ってきたい街、思い出したくなる「ふるさと」をつくる**ことを念頭に置き、4年間の活動を進めてきました。たくさんの方々との出会い、話し合い充実した日々を過ごしましたが、まだ足りない部分があります。もう少し時間がほしいと思いました。

その後について<sup>12</sup>

## 人工芝グラウンド

### 令和4年度 鶴岡市重要事業 要望の最重点要望事項へ格上げ

令和3年度鶴岡市重要事業に係る懇談会で、令和4年度鶴岡市重要事業要望についての説明がありました。要望事項件数60件のうち9件が最重点要望事項になり、その中にサッカー協会で要望している人工芝グラウンドが入っておりました。詳細については後日、鶴岡市から発表があるはずですが。



有力な候補地  
令和4年度以降の  
県立鶴岡南高等学校  
山添校跡地

### ほんままさよし 本間正芳 プロフィール

昭和31年生まれ/昭和44年 鶴岡市立朝陽第三小学校卒業  
/昭和47年 鶴岡市立鶴岡第二中学校卒業/昭和50年 山形県立鶴岡工業高等学校卒業/昭和55年 早稲田大学教育学部体育学専修卒業/昭和58年 山形県公立学校教諭(小名部小→朝三小→鶴岡市教育委員会→朝二小→黄金小教頭→大網小校長→朝日小校長→羽黒二小校長)/平成29年 鶴岡市立朝陽第四小学校 校長で退職/平成29年 鶴岡市議会議員選挙初当選/平成31年 鶴岡地区サッカー協会副会長

【議会での主な役職】▶厚生常任委員会副委員長 ▶広報広聴委員会委員 ▶高速交通等対策特別委員会委員 ▶議会改革特別委員会委員

鶴岡市議会議員 本間まさよし事務所  
〒997-0031 鶴岡市錦町4-72  
TEL:0235-24-5331 FAX:0235-24-5331